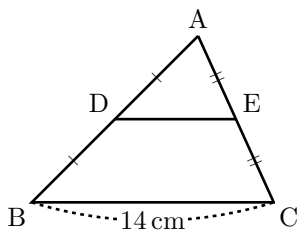


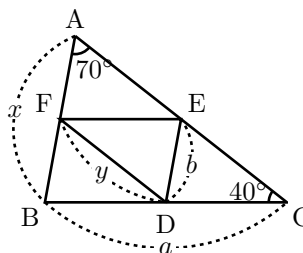
反射テスト 線分比 中点連結定理 01

1. 次の間に答えよ。(S級 40秒, A級 2分, B級 5分, C級 10分)

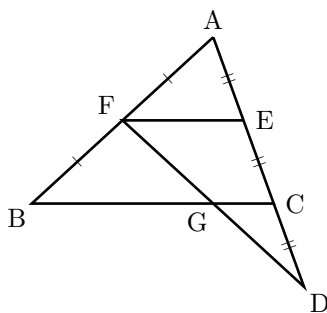
- (1) D, E は各辺の中点.
長さ DE を求めよ.



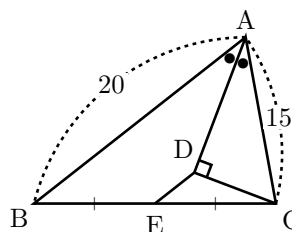
- (2) D, E, F は各辺の中点. $BC = a$, $DE = b$ とする.
長さ x, y を a, b で表せ.



- (3) $AE = EC = CD$, $AF = FB$.
 $BG : GC$ を求めよ.

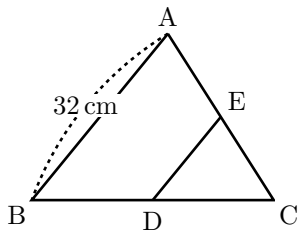


- (4) $\angle BAD = \angle CAD$, $BE = EC$, $\angle ADC = 90^\circ$.
DE の長さを求めよ.

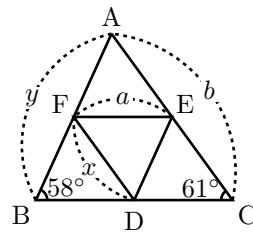


2. 次の間に答えよ。(S級1分20秒, A級3分, B級7分, C級10分)

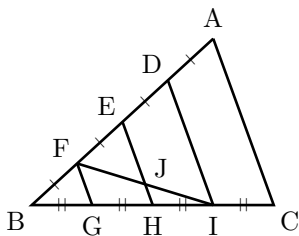
- (1) D, E は各辺の中点.
長さ DE を求めよ.



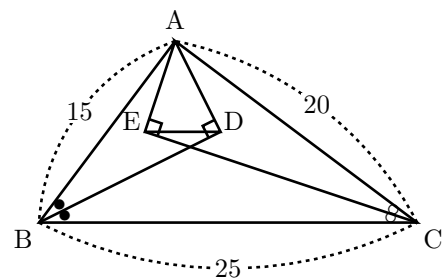
- (2) D, E, F は各辺の中点. $BC = a$, $DE = b$ とする.
長さ x, y を a, b で表せ.



- (3) D, E, F は辺 AB を 4 等分する点であり,
G, H, I は辺 BC を 4 等分する点とする.
 $EJ : AC$ を求めよ.



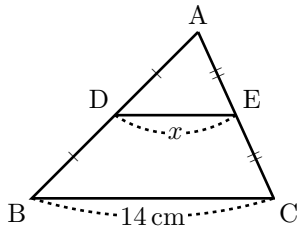
- (4) BD, CE はそれぞれ $\angle ABC, \angle BCA$ の二等分線.
 $\angle ADB = \angle AEC = 90^\circ$ のとき, ED の長さを求めよ.



反射テスト 線分比 中点連結定理 01 解答解説

1. 次の間に答えよ。(S級 40秒, A級 2分, B級 5分, C級 10分)

- (1) D, E は各辺の中点.
長さ DE を求めよ.



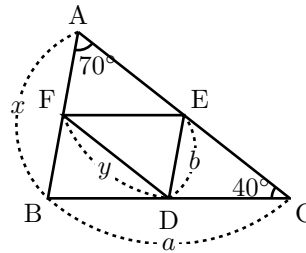
★ 中点連結定理

△ABC の AB, AC の中点を D, E とするとき,
 $DE = \frac{1}{2}BC$ かつ $DE \parallel BC$.

★ 中点連結定理

$$\begin{aligned} x &= \frac{1}{2}AB \\ &= \frac{1}{2} \times 14 = 7 \text{ cm} \end{aligned}$$

- (2) D, E, F は各辺の中点. $BC = a$, $DE = b$ とする.
長さ x, y を a, b で表せ.



$$\angle B = 180 - (70 + 40) = 70^\circ$$

よって, △CAB は二等辺三角形.

★ 中点連結定理 より, △FDE も二等辺三角形.

★ 中点連結定理 より,

$$x = 2b$$

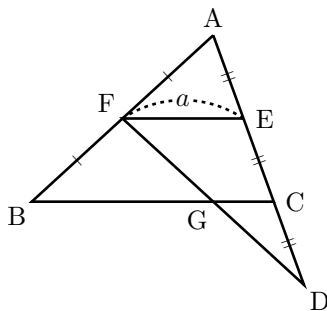
★ 中点連結定理 より,

$$y = \frac{1}{2}CA = \frac{1}{2}CB = \frac{a}{2}$$

☆二等辺三角形にみえない?

うん. そうやね.

- (3) $AE = EC = CD$, $AF = FB$.
 $BG : GC$ を求めよ.



$EF = a$ とする.

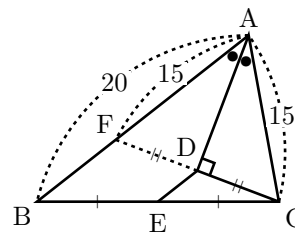
★ 中点連結定理 より, △ABC から,
 $BC = 2a$

★ 中点連結定理 より, △DEF から,
 $GC = \frac{a}{2}$

よって,

$$BG : GC = \left(2a - \frac{a}{2}\right) : \frac{a}{2} = 3 : 1$$

- (4) $\angle BAD = \angle CAD$, $BE = EC$, $\angle ADC = 90^\circ$.
DE の長さを求めよ.



CD の延長線と AB との交点を F とする.

△AFD と △ACD が二辺夾角相等より合同.

よって, △AFC が二等辺三角形.

かつ, $DF = DC$.

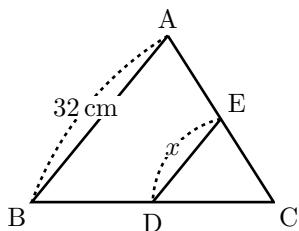
$$FB = 20 - 15 = 5.$$

★ 中点連結定理 より, △CFB から,

$$DE = \frac{1}{2} \times 5 = \frac{5}{2}$$

2. 次の間に答えよ。(S級1分20秒, A級3分, B級7分, C級10分)

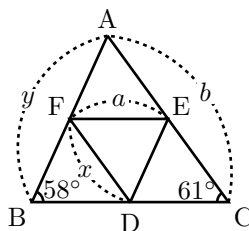
- (1) D, E は各辺の中点.
長さ DE を求めよ.



★ 中点連結定理

$$\begin{aligned} x &= \frac{1}{2} AB \\ &= \frac{1}{2} \times 32 = 16 \text{ cm} \end{aligned}$$

- (2) D, E, F は各辺の中点. $BC = a$, $DE = b$ とする.
長さ x, y を a, b で表せ.



$$\angle A = 180 - (61 + 58) = 61^\circ$$

よって, $\triangle BCA$ は二等辺三角形.

★ 中点連結定理 より, $\triangle EFD$ も二等辺三角形.

★ 中点連結定理 より,

$$x = \frac{b}{2}$$

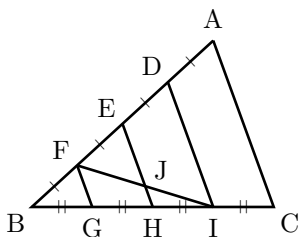
★ 中点連結定理 より,

$$y = 2ED = 2EF = 2a$$

☆二等辺三角形にみえない?

うん. そうやね.

- (3) D, E, F は辺 AB を 4 等分する点であり,
G, H, I は辺 BC を 4 等分する点とする.
 $EJ : AC$ を求めよ.



$JH = a$ とする.

★ 中点連結定理 より, $\triangle IFG$ から,

$$FG = 2a$$

★ 中点連結定理 より, $\triangle BHE$ から,

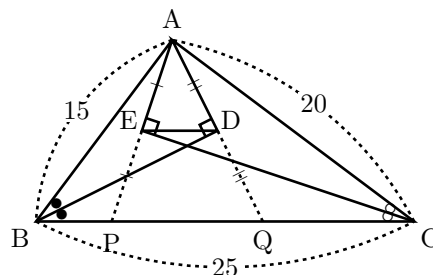
$$EH = 2a \times 2 = 4a$$

★ 中点連結定理 より, $\triangle BCA$ から,

$$AC = 4a \times 2 = 8a$$

$$EJ : AC = (4a - a) : 8a = 3 : 8$$

- (4) BD, CE はそれぞれ $\angle ABC, \angle BCA$ の二等分線.
 $\angle ADB = \angle AEC = 90^\circ$ のとき, ED の長さを求めよ.



AE の延長線と BC との交点を P とする.

AD の延長線と BC との交点を Q とする.

$\triangle BAD$ と $\triangle BQD$ が二角夾辺相等より合同.

よって, $\triangle BQA$ が二等辺三角形.

$$\Rightarrow BQ = BA = 15, \text{ かつ, } DA = DQ.$$

$\triangle CAE$ と $\triangle CPE$ が二角夾辺相等より合同.

よって, $\triangle CAP$ が二等辺三角形.

$$\Rightarrow CP = CA = 20, \text{ かつ, } EA = EP.$$

$$\therefore PQ = BQ - BP = 15 - (25 - 20) = 10$$

★ 中点連結定理 より, $\triangle APQ$ から,

$$ED = \frac{1}{2} \times 10 = 5$$